

# 西洋を中心としたインド研究史資料

—16世紀から19世紀まで—

平成14年10月28日(月)～11月1日(金) 於 附属図書館1階ギャラリー

本学附属図書館が所蔵する多種多様な言語・地域にわたる資料群より、第3回の今回はインド関係の貴重図書を展示・ご紹介します。ラテン語に始まり、近代ヨーロッパ諸語で記述されたものから、インド近代諸語の資料まで、16世紀～19世紀のヨーロッパで展開されたインド学の流れの一端をご覧ください。



『インド史』 ジャンピエトロ・マッフェイ著  
Historiarum Indicarum / Ioan Petri Maffei  
(1589年 ケルン刊)  
インドを紹介した最初期の本のひとつ  
(請求記号 特580)



『スインハーサン・パッティースイー(獅子座三十二話)』  
Singhasun butteese, or, Anecdotes of the celebrated  
Bikrmajeet  
(1805年 カルカッタ刊)  
ヒンディー語初期散文体の見本として、またインド印刷  
史においても高い評価を得たもの。  
(請求記号 I2/9I2-9/506829)



『ヴェーダーンタ精髓』 ラーム・モーハン・ラーエ著  
Vertaling van verscheidene voorname boeken, plaatsen en  
teksten van de Vedaas / door Rajah Rammohun Roy; naar  
het Engelsch van dien schrijver door P. P. Roorda van  
Eysinga  
(1840年 カンベン刊)  
著者はインドの社会宗教改革運動の始祖ともいべき人  
物  
(請求記号 M1/129/1)



19世紀刊行のグジャラーティー語雑誌  
左から Buddhiprakash (請求記号 雑洋/B/27.3)  
Vidyavilas (雑洋/V/3.8)  
Dnyanprasarak (雑洋/J/14.6)  
Buddhivardhak (雑洋/B/27.5)

本学附属図書館は南アジア諸言語で書かれた多くの雑誌・研究誌を所蔵するが、なかでも特に貴重なもの。近年のインド史学の動向は、こうした一次資料の利用と解読に大きな比重が移ってきており、その意味でも貴重な蔵書として研究者の利用が待たれる。



『新月のあられ、あるいは、ヒンディー語文法』 ナヴィーンチャンドラ・ラーエ著  
Navinacandrodaya arthāt Hindī bhāshā kā  
vyākaraṇa / Navīna Candra Rāya  
(1869年 ラーホール刊) (リトグラフ本)  
インド人によって編まれたヒンディー語文  
法書としては、最初期のもののひとつ。書  
名は、当時の出版刊行に倣い、月が満ち  
てゆくように書名が隆盛を極めることを  
願ってつけられた。  
(請求記号 I2/a5/83)



『インド歴史地理研究・全2巻』 アンクティル=デュペロン著  
Recherches historiques et géographiques sur l'Inde / par Anquetil  
Duperron  
(1786-1787年 ベルリン刊)

著者アンクティル=デュペロンはヨーロッパにおけるインド・イラン研  
究の先駆けとして歴史に名を残す人物。

(請求記号 N/225/502097/1,2)

## 展示資料一覧

- ①『インド史』 ジャンピエトロ・マッフェイ著  
Historiarum Indicarum / Ioan Petri Maffei  
(1589年 ケルン刊)  
(請求記号 特580)
- ②『スィンハーサン・パッティースー(獅子座三十二話)』  
Singhasun butteese, or, Anecdotes of the celebrated  
Bikrmajeet  
(1805年 カルカッタ刊)  
(請求記号 I2/9I2-9/506829)
- ③『プレーム・サーガル』  
The Prem Sagar, or, The ocean of love  
(1851年 ハートフォード刊)  
(請求記号 K/9I2-8/L199)
- ④『ヴェーダーンタ精髄』 ラーム・モーハン・ラーエ著  
Vertaling van verscheidene voorname boeken, plaatsen en  
teksten van de Vedaas, en van eenige twistchriften over  
Brahmiensche godgeleerdheid / door Rajah Rammohun  
Roy ; naar het Engelsch van dien schrijver door P. P.  
Roorda van Eysinga  
(1840年 カンペン刊)  
(請求記号 M1/129/1)
- ⑤『カームループ恋愛譚』 テヘシーン・ウッディーン著 ;  
ガルサン・ド・タッシー訳  
Les aventures de Kamrup / par Tahcin-Uddin ; traduites de  
l'hindoustani par Garcin de Tassy  
(1834年 パリ刊)  
(請求記号 N/9I1-8/T128)
- ⑥『ベンガル語文法・第4版』 ウィリアム・キャリー著  
A grammar of the Bengalee Language / by W. Carey. --  
4th ed., with additions  
(1818年 シュリーラームプル刊)  
(請求記号 I3/a5/44)
- ⑦『ベンガル語入門』 ウィリアム・イエイツ著  
Introduction to the Bengálí language / by W. Yates ; edited  
by J. Wenger  
(1847年 カルカッタ刊)  
(請求記号 I3/a5/43)
- ⑧『ベンガル語文学作品選編』 ホートン編  
Bengálí selections, with translations and a vocabulary / by  
Graves Chamney Haughton  
(1822年 ロンドン刊)  
(請求記号 I3/a7/125)
- ⑨『英語を知る人のためのベンガル語入門』 匿名著者  
Introduction to the Bengalee language : adapted to  
students who know English / by a native  
(1850年 カルカッタ刊)  
(請求記号 I3/a7/445901)
- ⑩『英語・ベンガル語辞典』 サミュエル・ジョンソン著 ;  
ラーム・カマル・セーン訳  
A dictionary in English and Bengalee / translated from  
Todd's edition of Johnson's English dictionary in two  
volumes by Ram Comul Sen  
(1834年 シュリーラームプル刊)  
(請求記号 I3/a3/118)
- ⑪『新月のあらわれ、あるいは、ヒンディー語文法』  
ナヴィーンチャンドラ・ラーエ著  
Navīnacandrodaya arthāt Hindī bhāshā kā vyākaraṇa /  
Navīna Candra Rāya  
(1869年 ラーホール刊)(リトグラフ本)  
(請求記号 I2/a5/83)
- ⑫『サンスクリット語彙集』 フランツ・ボップ著  
Glossarium sanscritum / a Francisco Bopp  
(1830年 ベルリン刊)  
(請求記号 I6/a4/7)
- ⑬『ジェントウ(ヒンドウ)法典』  
A code of Gentoo laws : or, Ordinations of the pundits,  
from a Persion translation, made from the original,  
written in the Shanscrit language  
(1777年 ロンドン刊)  
(請求記号 K/322/66)
- ⑭『インド歴史地理研究・全2巻』アンクティル=デュペロン著  
Recherches historiques et géographiques sur l'Inde / par  
Anquetil Duperron  
(1786-1787年 ベルリン刊)  
(請求記号 N/225/502097/1,2)
- ⑮『東洋法制史』 アンクティル=デュペロン著  
Législation orientale / par Anquetil Duperron  
(1778年 アムステルダム刊)  
(請求記号 N/322/502096)
- ⑯『インド・ヨーロッパ関係史』 アンクティル=デュペロン著  
L'Inde en rapport avec l'Europe / par Anquetil Duperron  
(1799年 パリ刊)  
(請求記号 N/225/502099)
- ⑰19世紀刊行のグジャラーティー語雑誌  
Buddhiprakash, Buddhivardhak, Dnyanprasarak,  
Vidyavilas  
(雑洋/B/27.5, 雑洋/B/27.3, 雑洋/J/14.6, 雑洋/V/3.8)